

あらお大介のお約束 **3** つの安心

1 TOPIC 安全・安心な
防災まちづくり

- 老朽化した小中学校の改修
- 横断歩道に点字ブロックを設置し障がい者にやさしい街へ
- 高齢者世帯に防災用ラジオの配布を



2 TOPIC 住まい・福祉・
営業の安心

- 75歳以上の高齢者医療費の負担軽減
- 特養ホームの増設
- 国民健康保険料の引き下げ
- 中小零細事業者への直接支援
- 公営住宅の増設
- たまちゃんバスの便数・ルートの拡充、EV車の導入

3 TOPIC 子育て・
教育の安心

- 区立小中学校の給食費を無償に
- 返済不要の奨学金の拡充
- 保育職員の給与引き上げ・保育基準の引き上げ
- 安全・安心な河川敷公園を増やす



看護師の妻と
子育て
真っ最中

あらお大介 の歩み

介護と平和が原点



最上川河口・酒田の生まれ

1975年、鳥海山を背に庄内平野・実りの集積地、北前船の寄港地として栄えた山形県酒田市に生まれる。

親の背を見て育つ
核廃絶・平和の運動へ

父は国鉄労働者で労組役員だった。国鉄民営化に抗して同僚の暮らしを守るために活動、当局から遠地配転など様々な攻撃を受けるが、ひるむことなく声をあげ続けた。美術や絵本、演劇好きの母。平和・核兵器をなくす運動をすすめる両親の背を見て育つ。99年、演説会で反戦・平和を貫く日本共産党の話に感動し入党する。

介護職17年「介護の改悪許せない、暮らしと福祉の充実こそ」

高校は山岳部、大学は演劇活動へ。介護ボランティアで、「ありがとう」の声に感動し介護の道へ。08年に上京し、介護事業所や高齢者施設で介護職を17年間つづける。介護保険のサービスが減らされる中「しかたない」とあきらめさせる政治に怒りを持っていた。2015年の区議選で「福祉の充実を」と訴え初当選。

2期8年「声をあげれば動く
いつも住民とともに」を信条に

この間、認可保育園の増設や18歳までの医療費無料化を議会で取り組み、区民の運動と結んで実現させた。区民のみなさんからの要求が「声をあげれば動く」ことを実感。「いつも住民とともに」を信条に、3期目をめざす。

2期8年

暮らし・福祉充実の
大田区へ
真っ直ぐに!

この4年間、台風災害や新型コロナ拡大など、地域のみなさんは大変つらい経験をされました。わたしは「今こそ政治の出番」と取り組み、実現したことはたくさんあります。

一方、自民・公明の区政は大規模開発を進め、公的役割は民間まかせにして削る冷たい政治を続けています。

いまこそ、物価高騰や低賃金、年金切り下げに苦しむ区民に寄り添う、やさしい区政に。希望ある社会をめざし全力で頑張ります。ご支援をお願いいたします。



あらお大介

日本共産党
大田区議会議員

荒尾 だいすけ

いつも
住民とともに

〈プロフィール〉1975年、山形県酒田市生まれ。酒田南高卒、敬和学園大中退。●2008年に上京、障がい者の文化活動支援NPO、高齢者施設で介護職。●2015年から区議、2期8年。こども文教委員、オリンピック・パラリンピック観光推進特別委員、2022年度決算特別委・副委員長。●趣味はサッカー観戦、音楽(R&B)、朗読。●家族は妻、一男。

あらお大介

LINE公式
情報を配信中!
ぜひ登録を



消費税5%減税・インボイス中止

軍事費2倍化NO・改憲STOP

「声をあげれば動く」 “くらし・福祉充実の区政へ全力”

日本共産党

あらお大介 議員



“高校生・18歳までの医療費 2023年度から無料に”

あらお議員は議会で何度も要望し、条例も提案。21年の第2回定例会では、所得制限なし、自己負担無しを求めました。自民・公明は否決しましたが、区政を動かし、ついに23年度から無料化がスタートします。

“学校給食の無償化へ 一歩前進しました”

「義務教育で給食無償化は当然」と、議会でくりかえし提案してきましたが、自民・公明はそのつど否決。22年9月議会の共産党質問に、区はそれまでの態度を改めて「自治体の判断でできる」と無償化が可能なことを認め、無償化への突破口をひらきました。

“都有地活用を提案し、保育園に続き 区内初 障がい者向けグループホーム実現”

「都有地の有効活用を」と提案し、1期目に園庭付き認可保育園が鶴の木3丁目の水道局保有地に開園しました。2期目には、鶴の木都営住宅横に、区内初の障がい者向けグループホームが実現。障がい者のみなさんからも大変よろこばれています。



障がい者向けグループホーム

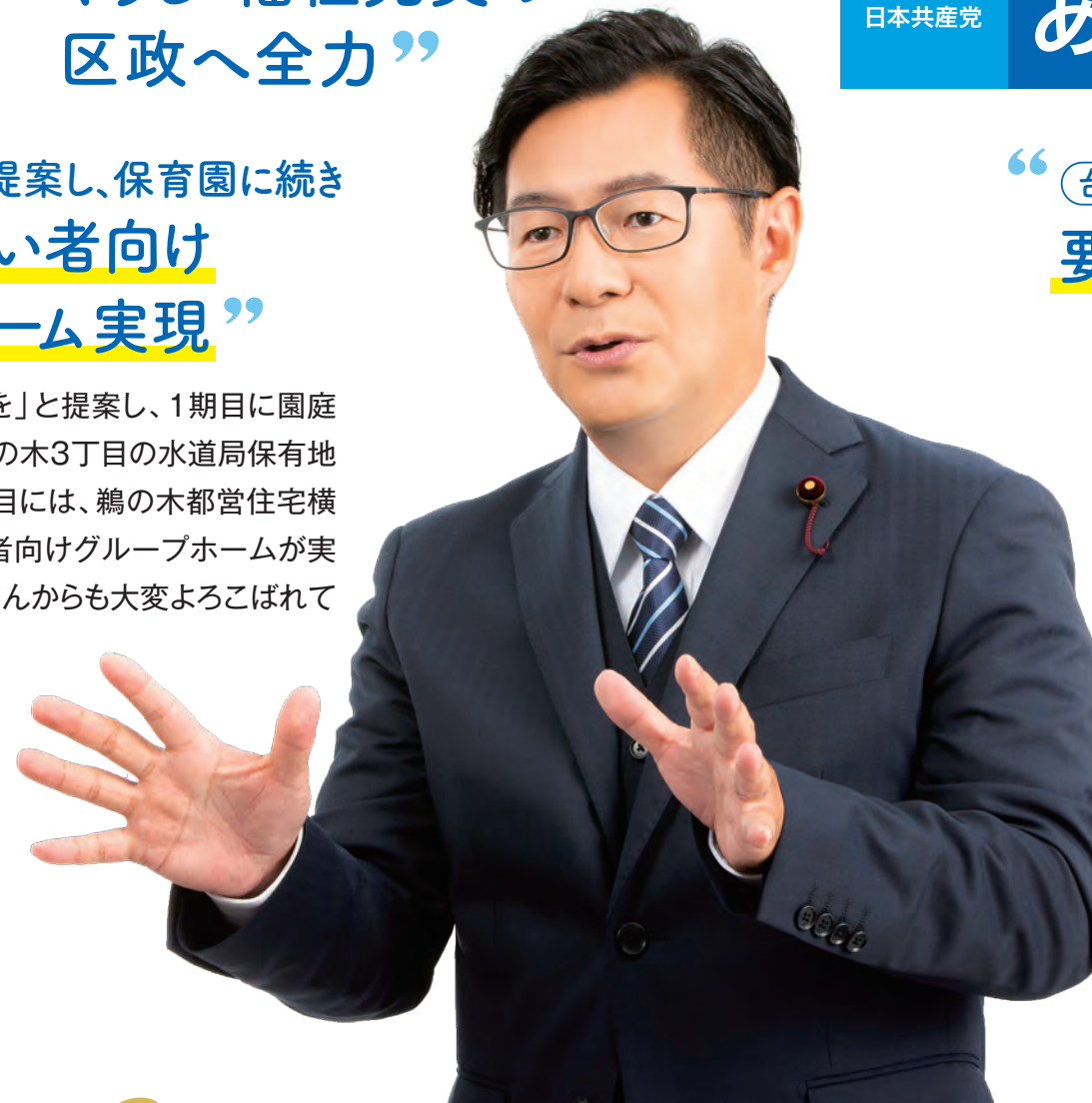
“台風災害 すばやい被害補償と 要支援者マニュアル作成へ”

19年の台風で田園調布4・5丁目が浸水。発生した粗大ごみの速やかな収集を要請。「家屋の応急修理の申請は着工前に」というルールを、「修理中での申請も可能」と区に改めさせました。「水害時も近隣の小中学校体育館を避難所に」「障がい者や高齢者など要支援者への支援マニュアル作成を」と提案し、いずれも実現しました。



粗大ゴミ・畳もベッドも

泥田となった多摩川河川敷



くらし
新空港線は中止し、福祉や教育に
多摩川・和田さん

最寄りの矢口渡駅からは乗車できないなど、地元は全く便利にならない新空港線。中止して区民の税金は福祉や教育に使えるよう、あらおさんにがんばって欲しいです。

くらし
たまちゃんバス、ルートと便数の拡充を
下丸子駅の踏切改善を急いで
下丸子・楚山さん

住民の声で実現した矢口、下丸子を走るたまちゃんバスの、いっそうの充実を期待しています。朝ラッシュ時の下丸子駅踏切は大変危険です。「新空港線との兼ね合いもある」とのことですが、切り離して早期の改善へ。あらおさん、がんばって。



あらお大介区議に期待します!

くらし 環境 平和 みんなの声を紹介します

平和
憲法が希望
田園調布本町・鳥居さん

軍事費増、力の対決を声高に叫ぶ風潮に危惧。いまこそ憲法が希望。大田区は平和都市宣言をしています。「憲法いかす平和の外交を」の声を広げる、あらおさんに期待します。



くらし
すぐに行動、身近な相談相手
矢口・田中さん

都営住宅の改善、多摩川土手に階段新設、交通注意の標識設置など住民の声があれば、すぐに行動。コロナ禍での暮らしの相談にも気軽に応じる身近な相談相手です。お世話になってます。



くらし 環境
実績バツグン、頼りになる人
鶴の木・村松さん

鶴の木の保育園と障がい者ホームを実現。荒れた公園もすぐ整備など、頼りになります。



くらし
台風災害で助かりました
田園調布5丁目・高木さん

台風災害と片付けで皆さんが大変な思いをしている時に、適切な対応で本当に助かりました。



環境 くらし
住宅も環境も壊すリニア新幹線ストップへ
田園調布2丁目・岡野さん

田園調布真下のリニア新幹線工事。「大深度地下だから大丈夫」のようですが、外環道工事の調布市で家も街も壊す事態に。田園調布で、全国で反対運動が進んでいます。あらおさんは、いつも区議会や駅頭宣伝で運動の力に。

